

子どもも、教師も
ワクワクするような
学びをつくろう。

人材

知識・経験

×

テクノ
ロジー

最先端技術

鎌倉

スクールコラボファンド



鎌倉市
教育委員会

令和5年4月24日
鎌倉市教育委員会

鎌倉市の 特徴

- 武家の街としての伝統と、湘南地域のビーチ文化が融合した都市としての魅力から、多様な魅力的な人々が集う
- SDG s 未来都市(2018年～)、共生社会の実現を目指すまち
- 公立小学校16校+中学校9校、児童生徒数11,095人
(令和4年5月1日現在)
- 人口は横ばい、年齢構成変化により児童生徒数は微減傾向



子どもの視点に立った教育

.....

1 児童・生徒理解に基づく指導

児童生徒の**現在の**心情や、特性に寄り添って、児童生徒の成長や行動変容を促す最適な方略を選択する

2 児童・生徒の生きる社会の理解に基づく指導

児童生徒が**将来**大人になった時に飛び込んでいく社会を予測し、その時に求められる力を備えられるよう教育を組み立てる



社会に開かれた教育課程の必要性

.....

WHY

①より良い学校教育を通じてより良い社会を作るという目標を学校と社会が共有する

WHAT

②これからの社会の創り手である子供たちに必要な資質・能力を学校教育で育成する

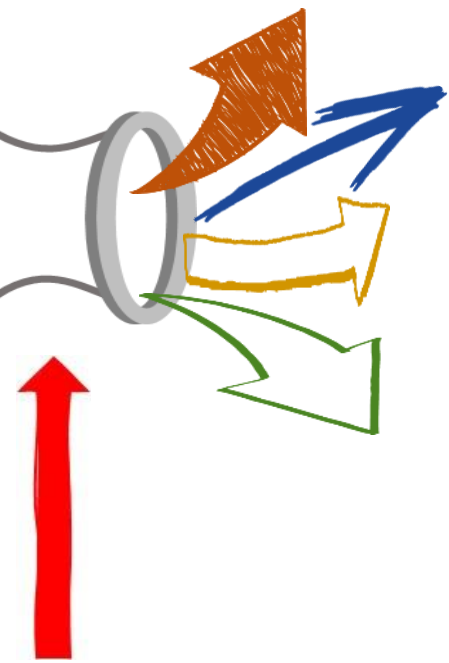
HOW

③社会との連携・協働により上記の実現を図っていく

理想と現実の差

20年後の社会を見通した要請

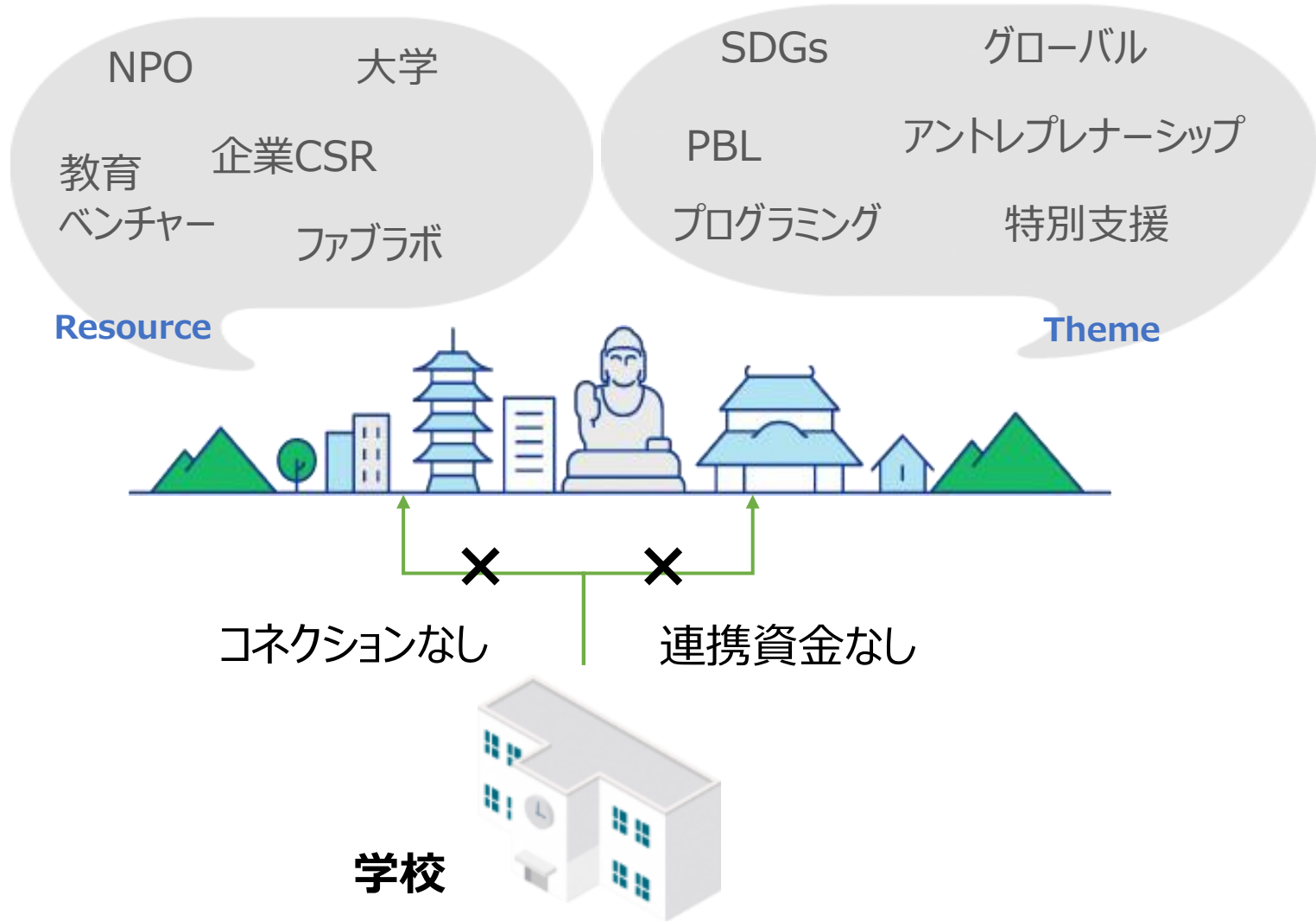
- Society5.0に対応したスキル、学びに向かう姿勢の修得
- SDGsという目標の下、多様な子供たちが誰一人取り残されず、自分らしくあることができる



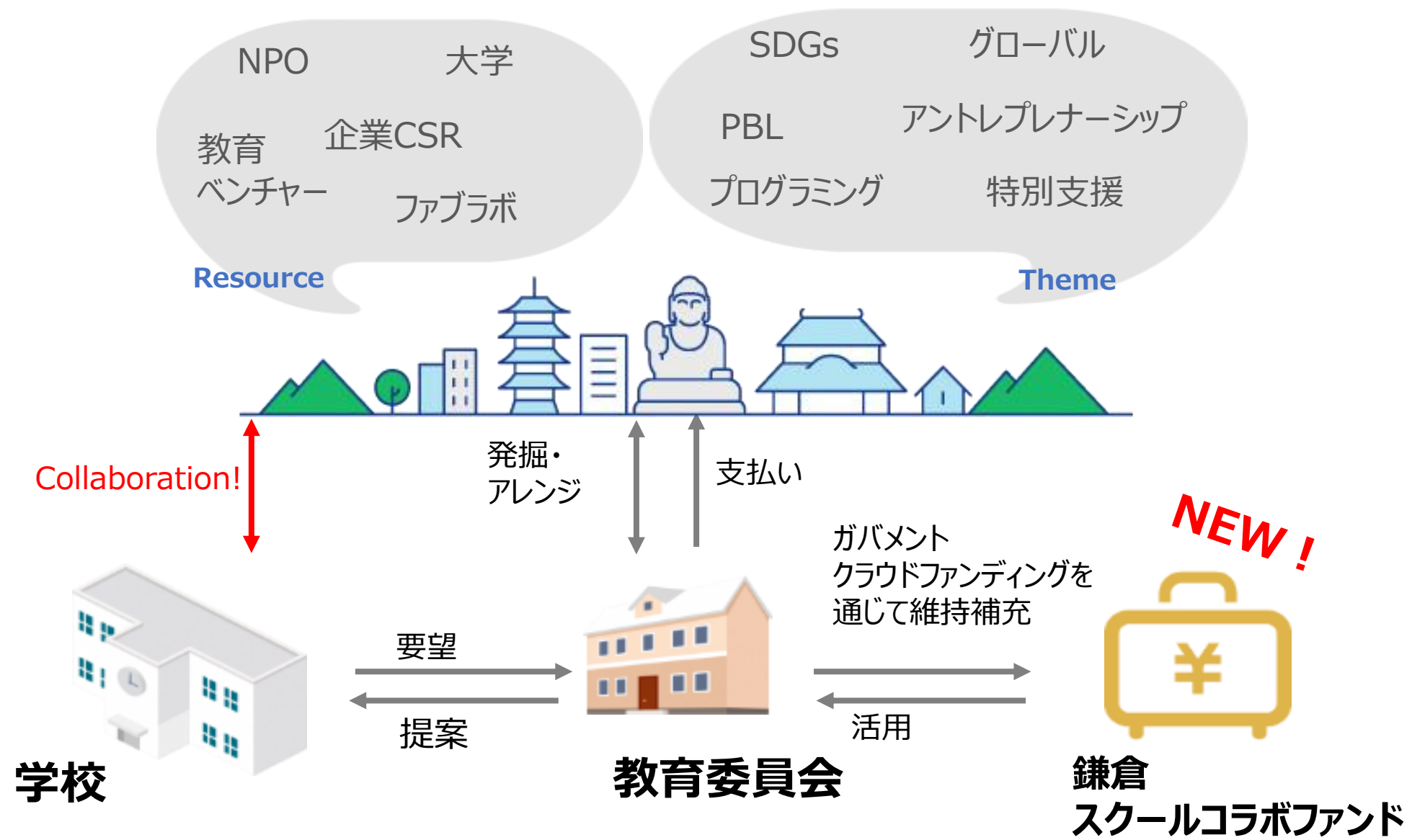
ツールの壁、環境の壁、経験の壁・・・
乗り越えるためのリソースは？



社会に開かれた教育課程の実装に向けて スクールコラボファンド前の世界



社会に開かれた教育課程の実装に向けて
スクールコラボファンド後の世界



スクールコラボファンドのファンドレイジング結果 令和2～4年度のGCFで1500万円を調達

ふるさとチョイス
ガバメントクラウドファンディング®

プロジェクトをさがす

応募寄付総額 9,405,821,050 円

ふるさと納税ガイド

お気に入り 寄付する

プロジェクトをさがす 応援メッセージ GCF®とは ふるさとチョイス 災害支援

TOP > 受付中プロジェクト > 多彩なコラボレーションで市立小中学校にワクワクする教育を!～鎌倉スクールコラボファンド～

多彩なコラボレーションで市立小中学校にワクワクする教育を!～鎌倉スクールコラボファンド～

カテゴリ: 子ども・教育



達成!

鎌倉市 鎌倉スクールコラボファンド

ツイート いいね! シェア

寄付金額 **7,544,813円**

100.5%

目標金額:7,500,000円

達成率	支援人数	終了まで
100.5%	70人	16日 / 120日

神奈川県鎌倉市 (かながわけん かまくらし)

お気に入り

ふるさと納税で応援

ふるさとチョイス
ガバメントクラウドファンディング®

プロジェクトをさがす

応募寄付総額 11,923,364,380 円

ふるさと納税ガイド

お気に入り 寄付する

プロジェクトをさがす 応援メッセージ GCF®とは ふるさとチョイス 災害支援

TOP > 過去実績 > 【第2弾】多彩なコラボレーションで市立小中学校にワクワクする教育を!～鎌倉スクールコラボファンド～

【第2弾】多彩なコラボレーションで市立小中学校にワクワクする教育を!～鎌倉スクールコラボファンド～

カテゴリ: 子ども・教育



鎌倉の小・中学校の子どもたちが未来を生き抜く力を育む教育環境を実現する 鎌倉市

ツイート いいね! シェア

寄付金額 **4,565,000円**

60.8%

目標金額:7,500,000円

達成率	支援人数	終了まで
60.8%	48人	受付終了

神奈川県鎌倉市 (かながわけん かまくらし)

お気に入り

このプロジェクトは終了しました



SDGs×プロジェクト型探究学習-社会を変えるのは君だ！

ボトルネック



玉縄中学校
小坂小学校

SDGsをテーマにしつつ、子ども一人一人が自ら社会課題を探究するPBLを実施したいが、クラスに40人もいるのに一人一人の探究に教師一人で伴走したり、リアルな社会人を連れてくるのには無理がある。

ソリューション



NPO法人
未来をつかむスタディーズ

SDGs×教育の分野で経験を有するNPO法人や大学教授・ゼミ生が、児童生徒の関心に応じて個々に伴走したり、ネットワークを活かして多様な社会人との関わりを生み出していくなど、PBLを総合サポート。

コラボにより実現する教育活動

- 探究活動全体の企画に大学教授・NPO法人が参画し、学校側と共同でカリキュラムをデザイン。
- 児童生徒の関心に応じた探究グループを設定し、教師による普段の指導→専門家を招いたワークショップ→教師による普段の指導・・・のループにより児童生徒が自ら設定した社会課題を解決するアプローチを探究。
(テーマ例)
再生可能エネルギー、フードロス、難民問題、核兵器廃絶、森林保護、生物多様性、LGBTQなど
- 探究した内容を互いにプレゼンし合い、友人の探究課題からも社会課題について学んでいく。



森林を守るということを
世界規模のものだと思っていた

私たちの目標は森林を増やすの
ではなく、**管理し守ること!!**

小坂小学校の残飯量

5月: 278キロ 10月: 349キロ
6月: 393キロ 11月: 252キロ
7月: 340キロ 12月: 191キロ
9月: 300キロ 1月: 212キロ



↑献立

2. 自分達の活動

①. 地域のゴミ拾い

②. 拾ったゴミでリサイクル

③. アップサイクルについて

②のリサイクルしたゴミ



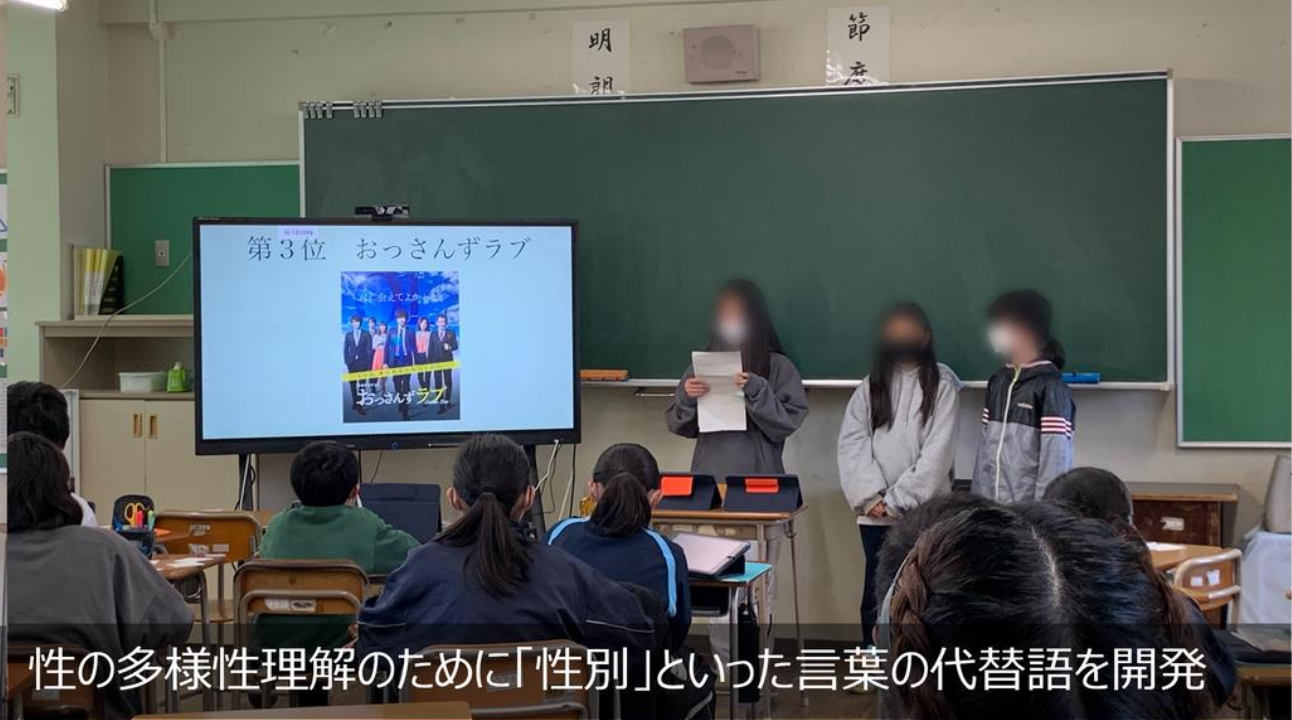
でも、夢は消えない。
なくなっていった命の分だけ
くすために出来ることは…?

ナースリップで
を減らそう





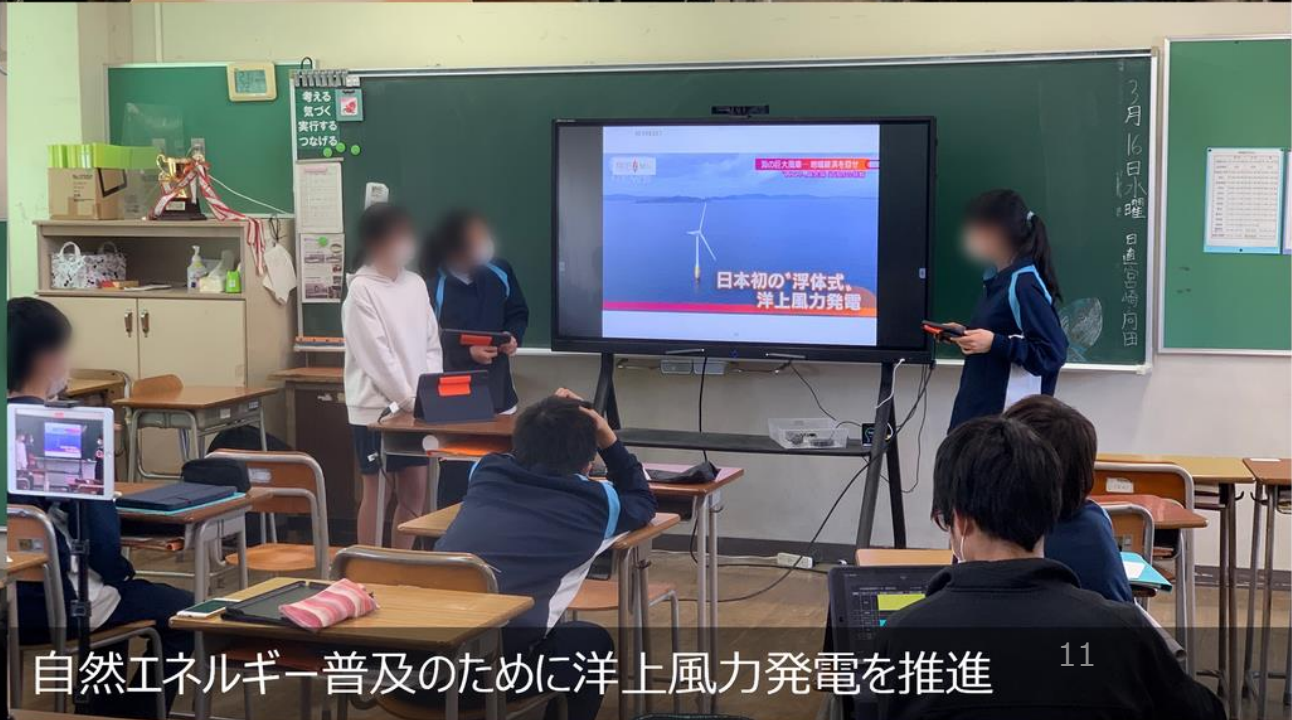
CO2削減のために農産物の地産地消の推進



性の多様性理解のために「性別」といった言葉の代替語を開発



パーム油の代替として間伐材を用いた「森油」を提案



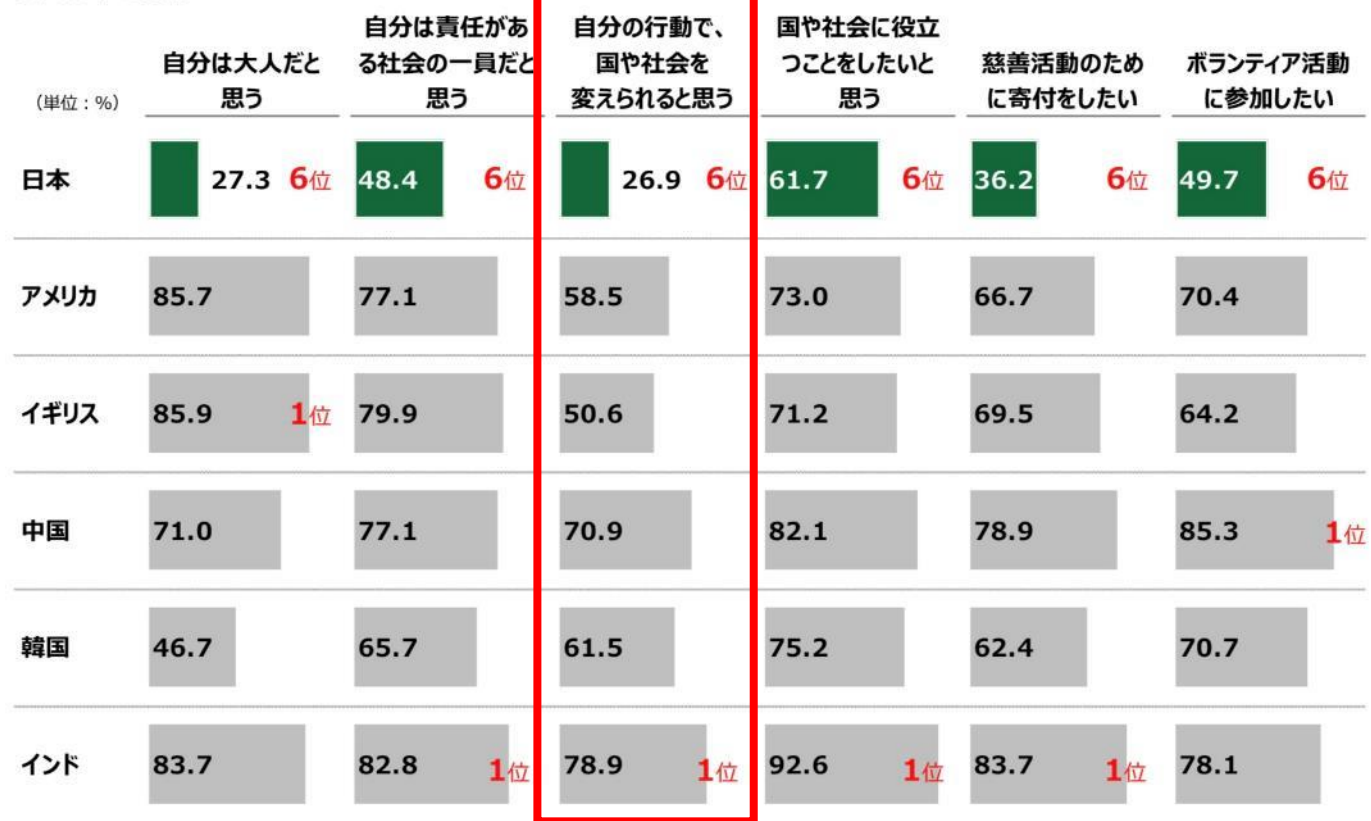
自然エネルギー普及のために洋上風力発電を推進

自身と社会の関わりについて 1/2

自身と社会の関わりについて、以下の全ての項目で日本は6カ国中最下位となった。特に「自分は大人だと思う」「自分の行動で、国や社会を変えられると思う」がそれぞれ3割に満たず、他の国に差をつけて低い。

Q 以下の項目に同意しますか。(各国n=1000)

※「はい」回答率を掲載

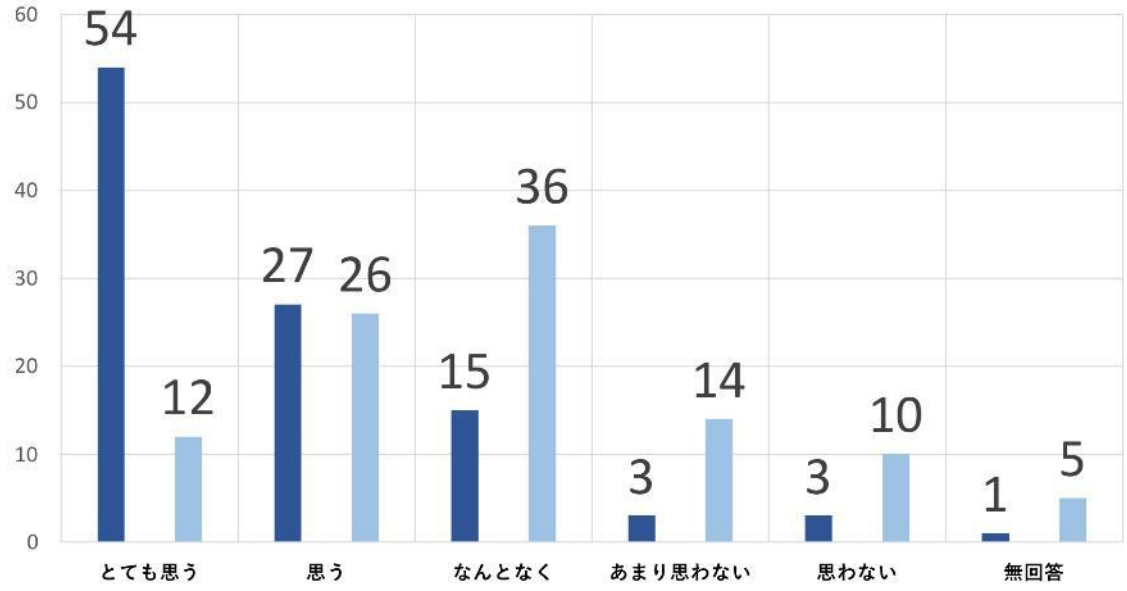


SDGs×PBLで子どもの価値観が進化する



自分達が動くことで、地域や社会が変わっていくと思う。

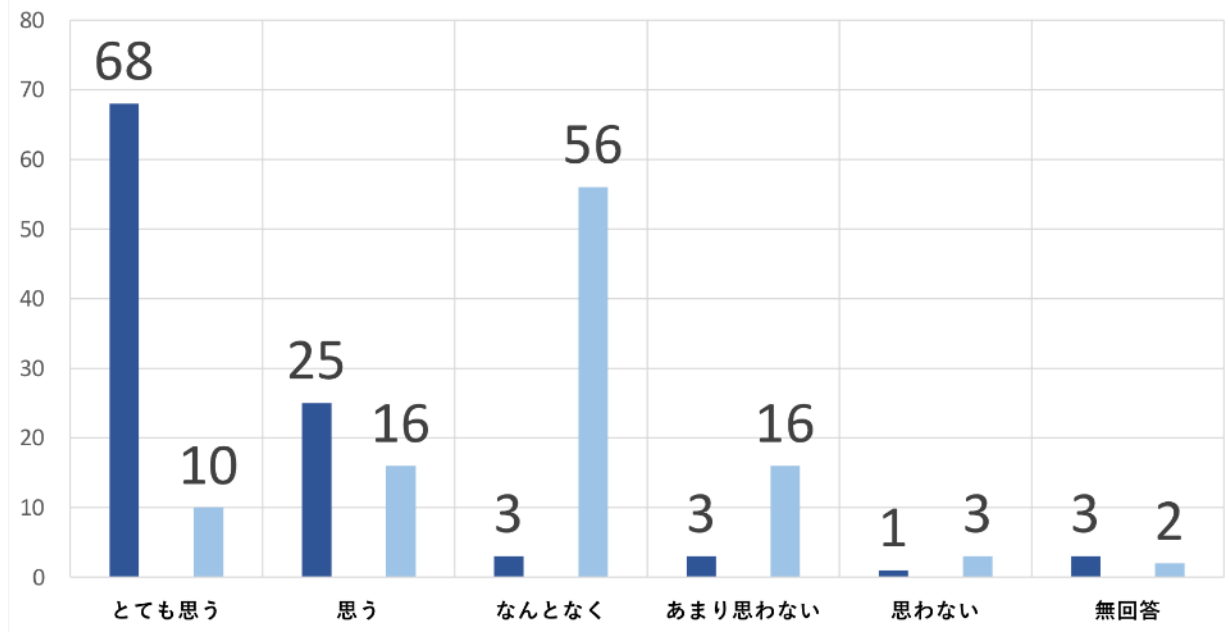
左側濃色が現在(After)・右側淡色が1年前(Before)



38% → 81%

SDGsは遠い世界の話ではなく、
自分と繋がりのあるものだと感じている。

左側濃色が現在(After)・右側淡色が1年前(Before)



26% → 93%

他者理解を基礎にしたキャリア教育 (シチズンシップ教育)

ボトルネック



深沢中学校

中学校3年間のキャリア教育を展開していく際に、自己認識を深めるだけではなく、社会の一員として何ができるのかを出発点に考えて欲しい。そのため、ネットリテラシー・ダイバーシティ・障害・介護など多様な観点からシチズンシップ教育を進めていきたいが、こうした多様な社会課題に関してリアルな学びを進めるためのネットワークが不足している。

ソリューション

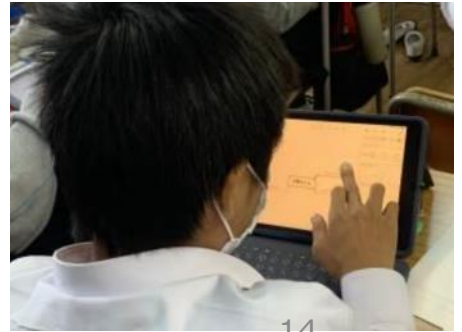


NPO法人 未来をつかむスタディーズ

法人の持つ多様なネットワークを活かし、多様な社会課題に対応した人材を学校とつなげ生徒の豊かな学びを支援。また、1年間のシチズンシップ教育が単に知識インプット型の講座シリーズとなるのではなく、生徒が主体的に自らのキャリアを探究できるものとなるよう、学校のカリキュラム作成を伴走支援

コラボにより実現する教育活動

- デジタルシチズンシップ、多文化共生、平和、介護、障害など様々な多様性・人権課題の当事者を招いた教育活動を継続的に実施。
- 他者理解を徹底的に行った上で自己理解に移行し、中学校3年間でのキャリア教育の礎を作る。
- 自己理解場面においては、それぞれの学びの特性を科学的に把握するための「アセスメント」を行い、自己理解の深化と学習の個性化のきっかけを作る。
- 最終的には他者理解・自己理解をテーマとしたスピーチ大会を実施する。



コラボレーションの実例④ (令和4年度) 防災×広告で創造力を育みたい

ボトルネック



第一中学校

これまで、「防災」をテーマにした総合的学習の時間を組み立て、地域の防災対策を自分達で考える学習を展開してきたが、その基礎の上にさらに今後の社会で重要となる資質・能力を育てるSTEAM教育へと発展させていきたいが、知見・経験・ネットワークが不足している。

ソリューション



JAXA 安部眞史氏

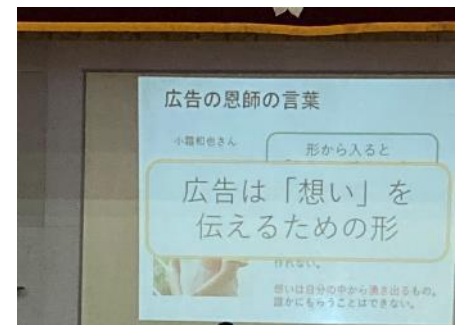


ADKホールディングス

安部さんの持つ知見・ネットワークを活かし、広告企業とも連携しつつ防災広告の作成を通じた創造力育成プログラムの作成を支援。想像力・創造力の育成や、従来の学校教育では評価が難しい資質を伸ばす教育活動を提案

コラボにより実現する教育活動

- 安部氏・広告企業と連携しながら、課題分析や広告戦略の検討といったマーケティングから、防災広告の作成という戦略の具体化までを行うプログラムを企画・実施。
- 作成した防災広告を実際に掲示し、閲覧者のフィードバックを得て分析して次の広告アイデアにつなげるようなPDCAサイクルを体験。
- IGS社の開発したAiGrowを活用し、プログラムを通じて思考力や自己肯定感等の非認知能力がどのように成長したかを測定、フィードバック



みんなが暮らしやすい社会を～福祉に関する総合学習

ボトルネック



御成小学校

皆が暮らしやすい共生社会の実現に向けて、自分達にできることを考えていくような教育活動を行っていききたいが、暮らししていく上で課題を抱える人々に関する実体験が子ども達に乏しく、リアリティを持った学習の実現に課題があった。

ソリューション



ウェルフェアポート湘南



介助犬・聴導犬の育成に取り組むウェルフェアポート湘南や、パラスポーツの普及に取り組む日本財団パラスポーツサポートセンターと連携して、こうした社会課題のリアルな当事者と一緒に学ぶプログラムを構築する

コラボにより実現する教育活動

- 上記団体と連携しながら、実際に介助犬・聴導犬を利用されている方やプロの車いすバスケットボール選手とともに、総合的な福祉学習を実施。
- 実際に介助犬・聴導犬に参加してもらいデモンストレーションを行う等、障害を有する方が実際にどのような事に困っていてそれをどのように乗り越えているのか理解を深める。
- プロの車いすバスケットボール選手を招いて、車いすバスケットを実際に体験していくことを通じて、肢体不自由者の福祉について体感する。



地球にやさしい未来に向けて～プラスチック学校教材の再利用

ボトルネック



玉縄小学校

SDGsの学習を積み重ねる中で、マイクロプラスチックの害について学んだ子供たちは「学校の教育活動でなぜこんなにプラスチックが使われているのか」という思いを持っているが、その思いを学びに昇華させていくことはなかなか難しい。

ソリューション



TAKAYAMA SHOKAI

高山商会

持続可能な学校副教材の作成・流通を目指している高山商会とタッグを組み、学校で日々生まれるプラスチックごみの新しい価値観や循環方法の専門的な技術等の体験により学びを深める。

コラボにより実現する教育活動

- プラスチックの学校教材（使い終わった実験キット等）を学校で回収する方法を皆で考え、回収する。
- 回収したプラスチック教材について、最新のAI判定機でプラスチックの種類判定を行い、水に浮かべて再利用可能かどうか分別。
- 再利用可能なプラスチック教材については、今後粉碎し、新たなものに生まれ変わらせていく体験を実施することで、ごみをゴミにしない社会づくりについて学んでいく。



活用のパターン

.....

フル

教育課程の企画から実施までをトータルにコラボレーションするパターン。
外部の人材の力を借りながら企画を具体化しつつ実施ことが可能。

ex.) SDGsをテーマとした課題解決型学習
防災広告の作成を通じた創造力育成プログラム

ミニ

特定単元内で学校が企画した教育課程の実施部分についてコラボレーションするパターン。
学習の中で子どもたちが興味関心を持ったことに臨機応変に応える取組の実現に活用が可能。

ex.) 社会科の環境教育の単元の中で、プラスチックの問題について子供たちが関心を持った。
このエネルギーを学びに活かすため、環境問題に取り組む地域の教材会社とコラボして
学校教材で生じたプラスチックのアップサイクルの活動を実施する

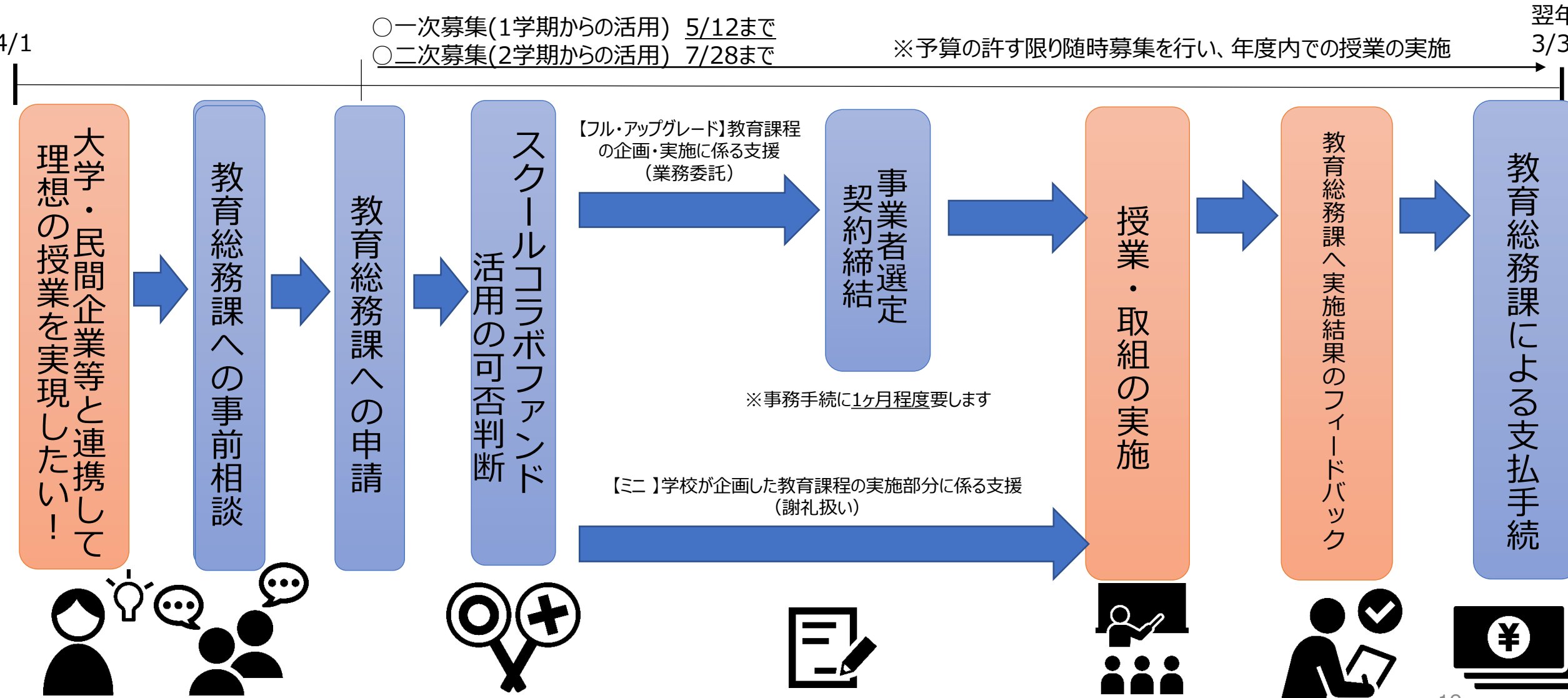
アップ
グレード

専門的な人材・団体とのコラボレーションによる学校の組織強化を通じて、これまで実現できなかった取組を実現していくことを目指すパターン。

ex.) GIGAスクール推進校におけるビジョンの策定支援など。

教師と子どものケミストリーを大事にする

その年度の教師と子どもの願いを叶える柔軟な申請プロセス



主な応募要件

- 学校教育目標の達成に資するものであること。
- 外部機関等と連携する目的が明確であること。
- 学校と外部機関等の役割分担が明確であり、かつ、妥当性があり、連携による相乗効果が期待できるものであること。
- 先駆性、専門性、柔軟性等の外部機関等の特性を活かすものであること。
- 「社会に開かれた教育課程」の実現を目的とした取組であり、複数回・複数講師に協力してもらうなど、一定期間にわたる取組を社会との連携協働により実現しようとするものであること。
- 1 学年単位以上で実施する教育課程上の活動であること。
※複数学年で活動するクラブ活動、児童会・生徒会活動なども含む。
- 指定された予算内で実施できる取組であること。
フル・アップグレード⇒50万円以下
ミニ⇒5万円以下（1コマ1人3,500円以下を目安）



市民の皆様の理解と共感が原動力

公式noteを通じたWHY?の発信



鎌倉市教育委員会note

設定

鎌倉市教育委員会が運営する公式noteです。私たちの取組やチャレンジを多くの方に知っていただきたい！皆さんと一緒に鎌倉の教育を盛り上げていきたい！そんな思いから、教育や図書館、文化財などに関するトピックスをお届けします。※運用は「鎌倉市公式note運用方針」に基づきます。

2 フォロワー 253 フォロワー



鎌倉 スクールコラボファンド

寄附型自動販売機



- 1本あたり定額が飲料メーカーから寄附
- 設置や置き換えは無料！
- 寄附金の振込は自販機会社が行うので自販機オーナーの手間や費用はなし！
- 新型に置き換えれば電気代も安くなる！
- ほぼ全ての飲料メーカーでも対応可能！

市民認知度向上
×
資金源多様化

スクールラボファンドの今後

.....

①仲間を増やす

同様の取組を実施する多くの自治体さまとご一緒に、ナレッジや実践を共有するコミュニティを作っていきたい。

②ローカルではなくシステムに投資したい方の願いを取り込む

スクールラボファンドという「システム」には共感し投資したいが、鎌倉というローカルに投資する意義を説明できないという方が多くいらっしゃるので、その支援の受け皿となる団体の必要性。

③ファンドレイジングの潜在力に応じた加重支援による公正性確保

スクールラボファンドが仮に今後広がっていく場合、地域が持つファンドレイジングポテンシャルに応じて、レバレッジをかけて支援するような仕組みが必要となる

